



Professional Mixing Controller

PMC-08Pro

取扱説明書

〒154-0023
東京都世田谷区若林1-18-6
電話 03-3412-7011 ファックス 03-3412-7013
Web: www.vestax.jp

ごあいさつ

この度は、VESTAX PMC-08Pro プロフェッショナルミキシングコントローラーをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。本機の性能を最大限に発揮するためにも、この取扱説明書をよくお読み下さるよう、お願いいたします。

目次

ご使用上の注意	2
安全上のご注意	3
本機の特長	4
各部の名称と機能	4
トップパネルセクション	4
MASTER部	4
PGM部	5
AUX部	6
フロントパネルセクション	7
リアパネルセクション	8
フェーダーユニット及びスイッチユニットの交換	9
接続続例	11
主な仕様	11
故障かな?と思ったら	12
保証とアフターサービス	12

ご使用上の注意

電源について

- 雑音を発生する装置(モーター、調光器など)や消費電力の大きい機器とは、異なるコンセントを使用して下さい。
- 接続する際は、誤動作、スピーカーなどの破損を防ぐため、必ず全ての機器の電源を切ってから行って下さい。

設置について

- この機器の近くにパワーアンプなどの大型のトランスを持つ機器があると、ハム(うなり)を誘導することがあります。この場合は、本機との間隔や方向を変えて下さい。
- テレビやラジオの近くでこの機器を動作させると、テレビ画面に色むらが発生したり、ラジオから雑音が出ることがあります。この場合は、この機器を遠ざけて使用して下さい。

お手入れについて

- 通常のお手入れは、柔らかい布で乾拭きするか、堅く絞った布で汚れを拭き取って下さい。汚れが激しいときは、中性洗剤を含んだ布で汚れを拭き取ってから、柔らかい布で乾拭きして下さい。
- 変色や変形の原因となるベンジン、シンナー及びアルコール類は、使用しないで下さい。
- 故障の原因となりますので、市販の接点復活剤・潤滑スプレーの中でも、シリコンオイル製のスプレーは使用しないで下さい。

修理について



- お客様が本機を分解、改造された場合、以後の性能について保証できなくなります。また、修理をお断りする場合がございます。
- 当社では、この製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、製造打ち切り後、6年間保有します。この部品保有期間を修理可能な期限とさせていただきます。なお、保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、お買い上げのお店または、当社商品の取扱店にご相談下さい。
- 本機の保証期間は1年ですが、クロスフェーダーやインプットフェーダーなどは、耐久性を超えた使い方(過度なスクラッチプレイでご使用になった場合等)をされると、通常のパーツの耐久期間(1年以上)が、1ヶ月に短縮されてしまうことがあります。その場合、保証内で修理に出されても、消耗部品という判断により、パーツ交換代として実費を請求させていただくことがあります。

その他の注意について

- スイッチ、ツマミ、入出力端子等に過度の力を加えると、故障の原因となりますのでご注意ください。
- ケーブルの抜き差しは、ショートや断線を防ぐ為に、プラグ自体(頭の部分)を持って行うようにして下さい。
- 音楽をお楽しみになる場合、隣近所に迷惑がかからないように、特に夜間は音量に十分注意して下さい。

安全上のご注意

この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしていますので「安全上のご注意」の内容をよくご理解下さいようお願い致します。

	警告	この表示を無視して誤った使い方をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例


- 記号は行為を強制したり表示する内容を告げるものです。図の中に具体的な表示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く)が描かれています。
- 記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中に具体的な表示内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
- △ 記号は注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な表示内容(左図の場合は指をはさまれないように注意)が描かれています。


電源プラグをコンセントから抜く





分解禁止


指をはさまれないよう注意

警告

- 万一、煙が出ている、変なおいや音がするなど異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いて下さい。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。
 - 万一、内部に水や異物などが入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、その後電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
 - 万一、この機器を落としたり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、その後電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。
- 
水槽での使用禁止
- 風呂場では使用しないでください。火災・感電の原因となります。

注意

- お手入れの際は安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
- 
電源プラグをコンセントから抜く
- オーディオ機器、スピーカー等の機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。又接続は指定のコードを使用してください。指定以外のコードを使用したりコードを延長したりすると発熱し、やけどの原因となることがあります。
 - 電源を入れる際には音量を最小にしてください。突然大きな音がでて聴力傷害などの原因となることがあります。
 - 5年に一度くらいは機器内部の掃除を販売店などにご相談ください。機器の内部にほこりのたまったまま、長い間掃除をしないと火災や故障の原因となります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行なうと、より効果的です。なお、掃除費用については販売店などにご相談してください。
 - ヘッドホンをご使用になるときは、音量を上げすぎないようにご注意ください。耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。
- 
- 調理台や加湿器のそばなど湯煙が当たるような場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
 - ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。
 - 電源コードを熱器具に近付けないでください。コードの被ふくが溶けて、火災・感電の原因となることがあります。
 - 窓を閉めきった自動車の中や直射日光が当たる場所など異常に湿度が高くなる場所に放置しないでください。部品に悪い影響を与え、火災の原因となることがあります。
 - 湿気やほこりの多い場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。
 - 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
 - 電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。
- 

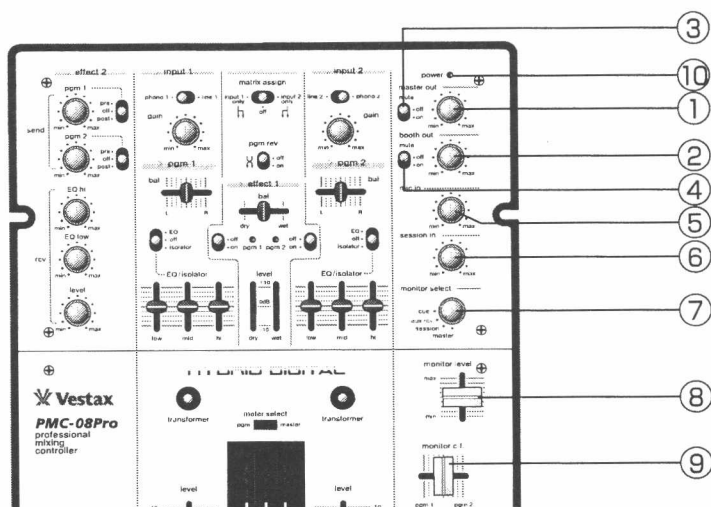
本機の特長

- デジタルとアナログ回路を融合した新世代のハイブリッドDJミキサーです。デジタル部では音質で高い評価を得ているAPOGEE社のDSP (24bit96K)を使用しています。これによりアナログ回路では実現困難だった機能も可能となりました。また、電源アダプターは大型業務用ミキサーに使われている"AC-20"を採用しています。これにより、広いダイナミックレンジと高音質を実現しています。
- 幅広いDJパフォーマンスを実現するためにEFFECT SEND/RCV機能を2系統用意しました。effect1では原音とEFFECT音のMIX具合を素早く調節出来るようにDRY/WETフェーダーが採用されており、effect2ではEFFECT音の細かい調節が出来るようにPGM SENDボリュームとRCVボリュームが採用されています。また、2バンドのRCV音用のEQも搭載されています。
- クロスフェーダーを操作時の音が出始めるまでのカットインスペース (遊び) を左右好みに応じて調節できるC.F.カットコントロール機能を搭載しています。これにより、カットインスペースを極限まで狭くすることが可能です。
- EFFECT SEND/RCV端子と各入力端子に入出力レベル切替えスイッチを装備しました。これにより、ギターエフェクター等の入出力レベルの異なる機器との接続を容易にしました。
- 細かいMIX音量調節が行なえる様、視認性豊かな長いLED BAR METERを3本搭載しています。
- 1つの音源を同時に2つのPGM (プログラムチャンネル) にアサインできるMATRIX ASSIGN SYSTEMを新たに採用しています。

各部の名称と機能

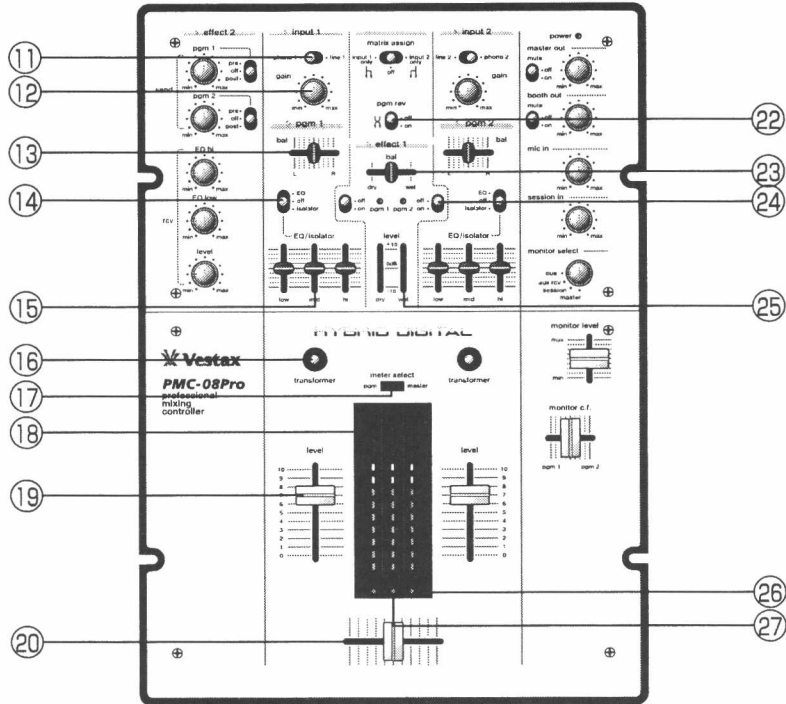
トップパネル

MASTER部



- ①MASTER LEVEL (マスターレベル) ボリューム
リアパネルのMASTER OUTPUT ジャック④とSUB MASTER OUTPUT ジャック⑩から出力される信号レベルを調節するボリュームです。
 - ②BOOTH LEVEL (ブースレベル) ボリューム
リアパネルのBOOTH OUTPUT ジャック②から出力される信号レベルを調節するボリュームです。
 - ③MASTER MUTE (マスターミュート) スイッチ
MASTER OUTPUT ジャック④とSUB MASTER OUTPUT ジャック⑩からの出力音を消音 (ミュート) します。
 - ④BOOTH MUTE (ブースミュート) スイッチ
BOOTH OUTPUT ジャック②からの出力音を消音 (ミュート) します。
 - ⑤MIC LEVEL (マイクレベル) ボリューム
リアパネルのMIC INPUT ジャック⑦に接続されたマイクレベルを調節します。
 - ⑥SESSION LEVEL (セッションレベル) ボリューム
リアパネルのSESSION INPUT ジャック⑥に入力された機器からの信号レベルを調節します。
 - ⑦MONITOR SELECT (モニターセレクト) スイッチ
ヘッドフォンでモニターする信号を選択します。CUE、AUX RCV、SESSION、MASTERの中から選択します。
 - ⑧MONITOR LEVEL (モニターレベル) ボリューム
フロントパネルのHEADPHONE ジャック③に接続されたヘッドフォンのレベルを調節します。
 - ⑨C.F. MONITOR (クロスフェーダーモニター) ボリューム
MONITOR SELECT スイッチ⑦でCUEを選択した際に、PGM1とPGM2の信号を切替え、調節します。
- 注意**
C.F. REVERSE スイッチ③がREVERSE側に設定されていてもC.F. MONITOR ボリュームはREVERSEされません。
- ⑩POWER (パワー) インジケーター
リアパネルのPOWER スイッチ⑧がONの状態では点灯します。

PGM部

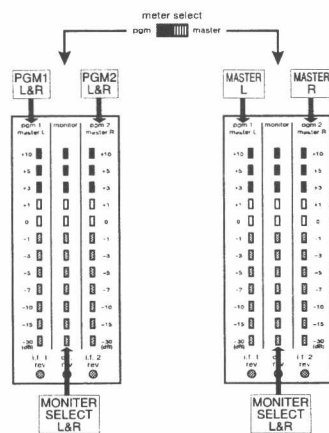


- ①**INPUT SELECT (インプットセレクト) スイッチ**
各プログラムチャンネル毎に入力する信号を選択します。LINE INPUT ジャック④もしくはPHONO INPUT ジャック④に接続された機器のどちらかの信号を入力するかを選択できます。
- ②**GAIN ボリューム**
各プログラムチャンネルの入力レベルを調節し、INPUT FADER ボリューム⑩に送られる信号レベルを一定にする為に使用します。
- ③**PGM BALANCE (プログラムバランス) ボリューム**
各プログラムチャンネルの信号のL/Rバランスを調節します。
- ④**PGM EQ/ISOLATOR SELECT (プログラムイコライザー/アイソレーターセレクト) スイッチ**
各プログラムチャンネルの音質調節を"EQ"、"OFF"、"ISOLATOR"の3種類から選択します。EQでイコライザー、ISOLATORでアイソレーター、OFFで常時音質一定の状態になります。
- ⑤**PGM EQ/ISOLATOR (プログラムイコライザー/アイソレーター) ボリューム**
各プログラムチャンネルの音質をHI、MID、LOWの3バンドで調節します。
- ⑥**TRANSFORMER (トランスフォーマー) スイッチ**
各プログラムチャンネルのINPUT FADER ボリューム⑩に入力される信号を消音します。※スイッチの取付け角度を変更することが可能です。

注意

取付け角度の変更については「フェーダーユニット及びスイッチユニットの交換」をお読み下さい。

- ⑦**レベルメーター表示切替えスイッチ**
レベルメーター⑧の表示をPGM表示もしくはMASTER表示に切替えます。
PGM表示の時…左のレベルメーターがPGM1、右のレベルメーターがPGM2の信号レベルを表示します。
MASTER表示の時…左のレベルメーターがMASTERのLch、右のレベルメーターがMASTERのRchの信号レベルを表示します



- ⑧**レベルメーター**
中心のレベルメーターでMONITORのレベルを表示します。左右のレベルメーターでPGMまたはMASTERのレベルを表示します。

- ⑲INPUT FADER (インプットフェーダー) ボリューム
各プログラムチャンネルの入力レベルを調節します。

注意

インプットフェーダーを動かした時にノイズが目立つようになった場合は、別売りの交換用インプットフェーダーユニットに交換して下さい。尚、交換は<フェーダーユニット及びスイッチユニットの交換>をご参照下さい。

- ⑳CROSS FADER (クロスフェーダー) ボリューム
PGM1とPGM2のMIXバランスを調節します。C.F. REVERSEスイッチ③③がNORMALの時、CROSS FADERのつまみを左側にするとPGM1のみの音声が出力され、右側に動かすに従いPGM2の音声が出力されます。

注意

クロスフェーダーを動かした時にノイズが目立つようになった場合は、別売りの交換用クロスフェーダーユニットに交換して下さい。尚、交換は<フェーダーユニット及びスイッチユニットの交換>をご参照下さい。

- ㉑MATRIX ASSIGN (マトリクスアサイン) スイッチ
本機の2系統ある入力信号を各プログラムチャンネルに振り分けます。
NORMALの時…INPUT1の入力はPGM1、INPUT2の入力はPGM2に振り分けられます。
INPUT1 ONLYの時…INPUT1の入力が両PGMに振り分けられます。
INPUT2 ONLYの時…INPUT2の入力が両PGMに振り分けられます。

- ㉒PGM REVERSE (プログラムリバーズ) スイッチ
各PGMに入力されている信号が入れ替わります。PGM1に入力されている信号がPGM2で、PGM2に入力されている信号がPGM1で出力される状態になります。また、PGM BALANCEボリューム⑬、PGM EQ/ISOLATOR SELECT スイッチ⑭、PGM EQ/ISOLATOR ボリューム⑮、EFFECT ON/OFF スイッチ⑳、TRANSFORMER スイッチ⑰、INPUT FADER ボリューム⑲の設定も入れ替わります。

- ㉓EFFECT BALANCE (エフェクトバランス) ボリューム
リアパネルのEFFECT(effect1) SEND/RCV ジャック㉔㉕に接続した外部エフェクターとの入出力の割合を調整します。DRY…EFFECT SEND ジャック㉔から外部エフェクターに送る音(原音)
WET…EFFECT RCV ジャック㉕より外部エフェクターから返ってくる音(エフェクト音)
また、EFFECT SEND ジャック㉔からの出力はPOST CF(クロスフェーダーの後)、EFFECT RCV ジャック㉕からの入力はPRE MASTER(マスターレベルボリュームの前)の取り位置となります。

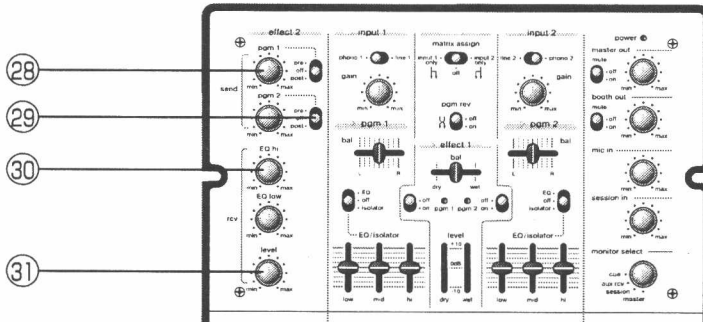
- ㉔PGM EFFECT ON/OFF (プログラムエフェクトオン/オフ) スイッチ
各プログラムチャンネルの音声をEFFECT SEND ジャック㉔から接続したエフェクターに出力するかしないかを切替えます。

- ㉕EFFECT ADJUST (エフェクトアジャスト) ボリューム
EFFECT(effect1) SEND/RCV ジャック㉔㉕から接続されたエフェクターのDRY、WETのレベルを各々調節します。

- ㉖C.F. REVERSE (クロスフェーダーリバーズ) インジケーター
C.F. REVERSE スイッチ③③をREVERSEに切替えると点灯します。

- ㉗I.F. REVERSE (インプットフェーダーリバーズ) インジケーター
I.F. REVERSE スイッチ㉔㉕をREVERSEに切替えると点灯します。

AUX(effect2)部



- ㉘PGM AUX(effect2) SEND (プログラムオウクスセント) ボリューム
リアパネルのAUX(effect2) SEND ジャック㉔に接続した外部エフェクターに送る信号のレベルを調節します。

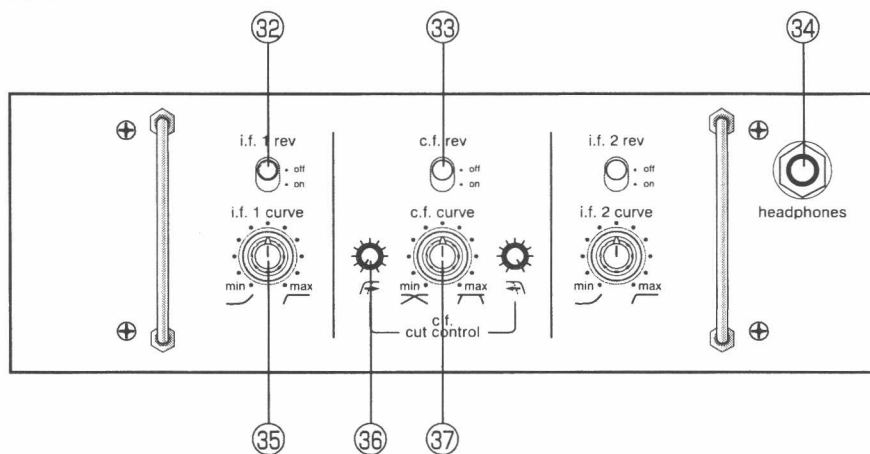
- ㉙PGM AUX(effect2) SEND SELECT (プログラムオウクスセント) スイッチ
AUX(effect2) SEND ジャック㉔に接続した外部エフェクターに送る信号の取り位置を切替えます。

PRE…PRE I.F. (インプットフェーダーの前)を信号の取り位置とします。
OFF…信号を送らないようにします。
POST…POST C.F. (クロスフェーダーの後)を信号の取り位置とします。

- ㉚AUX(effect2) RCV EQ (オウクスレシーブイコライザー) ボリューム
リアパネルのAUX(effect2) RCV ジャック㉕と接続した外部エフェクターから入力される音質を調節します。HI、LOWの2バンドの調節が可能です。

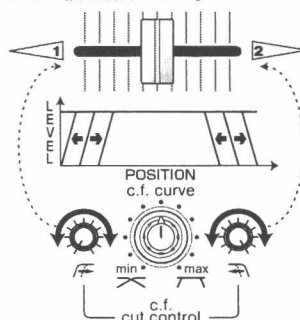
- ㉛AUX(effect2) RCV LEVEL (オウクスレシーブレベル) ボリューム
AUX(effect2) RCV ジャック㉕と接続した外部エフェクターから入力される信号レベルを調節します。

フロントパネル



- ③② I.F. REVERSE (インプットフェーダーリバース) スイッチ INPUT FADER ボリューム⑱の機能を逆転します。REVERSEに切替えると、ボリュームツマミを上にしたとき音量が下がり、ツマミを下げたとき音量が上がります。
- ③③ C.F. REVERSE (クロスフェーダーリバース) スイッチ CROSS FADER ボリューム⑳の機能を逆転します。REVERSEに切替えると、フェーダーツマミを左側に動かすとPGM2、右側に動かすとPGM1の音声が出されます。
- ③④ HEADPHONE (ヘッドフォン) ジャック MONITOR LEVEL ボリューム⑧でレベル調節された信号が出力されます。φ6.3標準ステロプラグに対応しています。
- ③⑤ I.F. CURVE (インプットフェーダーカーブ) 切替えボリューム INPUT FADER ボリューム⑱のカーブを調節します。右に回すとカーブが急になり、左に回すとカーブがなだらかになります。

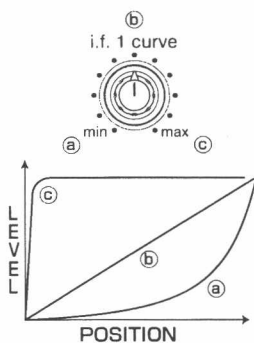
- ③⑥ C.F. Cut Control (クロスフェーダーカットコントロール) ボリューム CROSS FADER ボリューム⑳の端での消音から立ち上がりまでの幅を調節します。



- ・左側のボリュームでフェーダーの左側の遊び(操作しても音の出ない範囲)を調節します。
- ・右側のボリュームでフェーダーの右側の遊び(操作しても音の出ない範囲)を調節します。

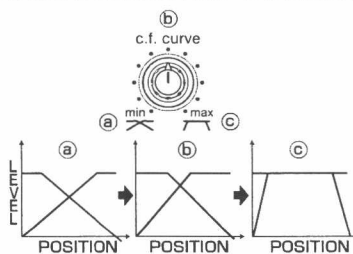
カットラグアジャストボリューム概略図

- ③⑦ C.F. CURVE (クロスフェーダーカーブ) 切替えボリューム CROSS FADER ボリューム⑳のカーブを調節します。右に回すとカーブが急になり、左に回すとカーブがなだらかになります。



ボリュームを時計方向にまわすと①→②→③と変化します。

インプットフェーダーカーブ特性

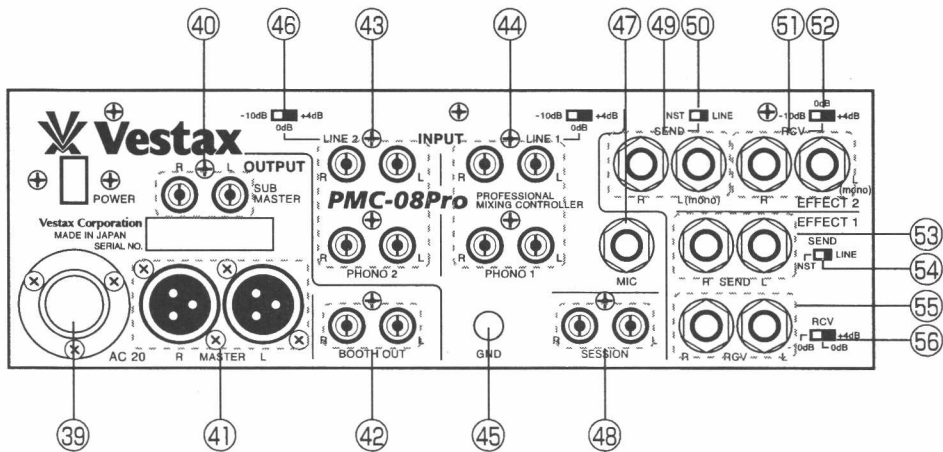


ボリュームを時計方向にまわすと①→②→③と変化します。

- ①…ロングミックス用です。CROSSFADERボリューム⑳を移動させると、ゆるやかに音量が変化しながら、PGM1、PGM2の信号が入れ替わります。
- ②…①、③の中間です。
- ③…スクラッチ用です。CROSSFADERボリュームの音量の立ち上がりが最も急になります。

クロスフェーダーカーブ特性

リアパネル



③⑧POWER (パワー) スイッチ

本機の電源のON/OFFスイッチです。電源がONの時、POWER インジケータ⑩が点灯します。

注意

このスイッチを操作する際は、接続しているパワーアンプなどのボリュームを下げるか、電源を切った状態で行ってください。電源がONになる際にノイズが入ることがあり、パワーアンプ、スピーカーに悪影響を及ぼすだけでなく、最悪の場合破損する恐れがありますので、ご注意ください。

③⑨POWER (パワー) ジャック

専用のアダプター (AC-20) を接続して下さい。

注意

VESTAX AC-20以外のアダプターを使用した場合、本体が破損する恐れがあります。その場合、保証しかねますのでご了承ください。

④①SUB MASTER OUTPUT (サブマスターアウトプット) ジャック

最終的にミックスされた信号が出力される端子です。アンプ等に接続してください。RCA PIN ジャックでアンバランス出力となります。

④①MASTER OUTPUT (マスターアウトプット) ジャック

最終的にミックスされた信号が出力される端子です。アンプ等に接続してください。XLR ジャックでバランス出力となります。

④②BOOTH OUTPUT (ブースアウトプット) ジャック

DJブース内のモニター用出力端子です。尚、出力される信号はMASTER OUTPUT ジャック④①と同じですので3番目の出力端子としても使用できます。RCA PIN ジャックでアンバランス出力となります。

注意

SESSION INから入力された音はBOOTH OUTには出力されません。

④③LINE INPUT (ラインインプット) ジャック

各ラインレベル機器の入力端子です。CDプレイヤー、MDプレイヤー、TAPEデッキ、DAT、VTR音声出力等を接続して下さい。RCA PIN ジャックでアンバランス入力となります。

④④PHONO INPUT (フォノインプット) ジャック

各PGMのターンテーブルの入力端子です。MMカートリッジのセットされたターンテーブルをセットして下さい。RCA PIN ジャックでアンバランス入力となります。

注意

MCカートリッジをご使用になるときには、別途ヘッドアンプが必要となります。

④⑤GND TERMINAL (グラウンドターミナル)

各PGMのターンテーブルのアース端子を接続させて下さい。

④⑥INPUT LEVEL SELECT (インプットレベルセレクト) スイッチ

本機の入力レベルを調整する切替えスイッチです。接続する機器の出力レベルに応じてレベルを切替えます。-10db、0db、4dbの3種類から選択します。

注意

必ず接続機器の入出力レベルをご確認の上で選択して下さい。
参考例 "-10dB"入力機器…MP3プレーヤー、MDプレーヤー、ポータブルCDプレーヤー、PC出力、キーボード等
"0dB"入力機器…CDプレーヤー、業務用MDプレーヤー等
"+4dB"入力機器…業務用機器等

④⑦MIC INPUT (マイクインプット) ジャック

マイクを接続します。φ6.3標準モノラルプラグに対応しています。RCA PIN ジャックでアンバランス入力となります。

④⑧SESSION INPUT (セッションインプット) ジャック

ミキサーを複数使用してパフォーマンスを行う際、SESSION INPUT ジャックに他のミキサーの出力を接続することにより、マスター出力を1系統にまとめることができます。RCA PIN ジャックでアンバランス入力となります。

④9 AFX(effect2) SEND OUTPUT (オウクスセンドアウトプット) ジャック

外部エフェクターの入力端子に接続して下さい。PGM AUX SEND ボリューム⑳及びPGM AUX SEND SELECT スイッチ㉔で選択された音声信号の出力端子です。外部エフェクター、サンプラー等へ接続して下さい。また、本機のL側のみに接続した場合、L側とR側をMIXした音声信号がL側のジャックから出力されます。

⑤0 AFX(effect2) OUTPUT LEVEL SELECT (オウクスアウトプットレベルセレクト) スイッチ

AUX(effect2) SEND ジャック④9の出力レベルを調節します。LINEにするとラインレベル(0dB)、INSTにすると楽器レベル(-15dB)の信号レベルとなります。

⑤1 AFX(effect2) RCV INPUT (オウクスレシーブインプット) ジャック

外部エフェクターの出力を接続して下さい。本機のL側のみに接続した場合、本機のMASTER OUTの両側(LR)から出力されます。

⑤2 AFX(effect2) INPUT LEVEL SELECT (オウクスインプットレベルセレクト) スイッチ

AUX(effect2) RCV ジャック⑤1の入力レベルを調節します。-10db、0db、4dbの3種類から選択します。

注意

必ず接続機器の入出力レベルをご確認の上で選択して下さい。

参考例 "-10dB"入力機器…MP3プレーヤー、MDプレーヤー、ポータブルCDプレーヤー、PC出力、キーボード等
"0dB"入力機器…CDプレーヤー、業務用MDプレーヤー等
"+4dB"入力機器…業務用機器等

⑤3 EFFECT SEND OUTPUT (エフェクトセンドアウトプット) ジャック

外部エフェクターの入力端子に接続して下さい。本機のL側のみに接続した場合、L側とR側をMIXした音声信号がL側のジャックから出力されます。

⑤4 EFFECT(effect1) OUTPUT LEVEL SELECT (エフェクトアウトプットレベルセレクト) スイッチ

EFFECT(effect1) SEND ジャック⑤3の出力レベルを調節します。LINEにするとラインレベル(0dB)、INSTにすると楽器レベル(-15dB)の信号レベルとなります。

⑤5 EFFECT RCV INPUT (エフェクトレシーブインプット) ジャック

外部エフェクターの出力端子に接続して下さい。本機のL側のみに接続した場合、本機のMASTER OUTの両側(LR)から出力されます。

⑤6 EFFECT(effect1) INPUT LEVEL SELECT (エフェクトインプットレベルセレクト) スイッチ

EFFECT(effect1) RCV ジャック⑤5の入力レベルを調節します。-10db、0db、4dbの3種類から選択します。

注意

必ず接続機器の入出力レベルをご確認の上で選択して下さい。

参考例 "-10dB"入力機器…MP3プレーヤー、MDプレーヤー、ポータブルCDプレーヤー、PC出力、キーボード等
"0dB"入力機器…CDプレーヤー、業務用MDプレーヤー等
"+4dB"入力機器…業務用機器等

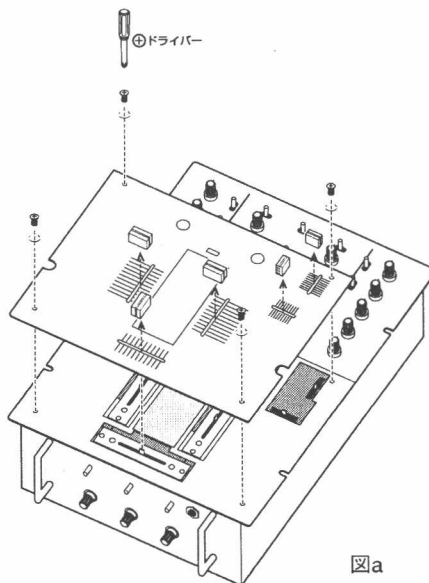
フェーダーユニット及びスイッチユニットの交換

フェーダーユニットの交換

■トップパネルの外し方

①図aのようにINPUT FADERボリューム⑱、CROSS FADERボリューム⑳、MONITOR LEVELボリューム㉑、MONITOR C.F.ボリューム㉒のつまみを取り外して下さい。(計5個)

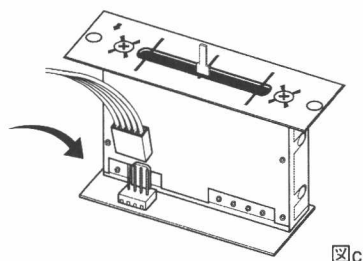
②トップパネルを固定している4点のネジを、図aのようにプラスドライバー(サイズ:1番)を使用し、外して下さい。



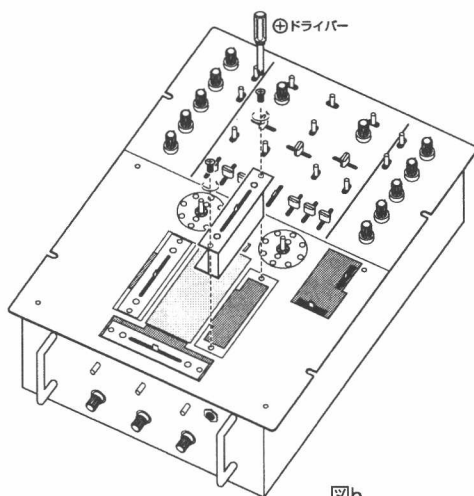
フェーダーユニットの交換

■クロスフェーダー及びインプットフェーダーの交換

- ① トップパネルをはずした後、図bのようにフェーダーパネルを固定している2点のネジを外し、フェーダーユニットごと上へ持ち上げて下さい。
- ② 図cのようにフェーダーユニットと本体側を接続しているコネクタを引っ張って取り外して下さい。(この際、コネクタのピンを曲げないように注意して下さい。)
- ③ 新しいフェーダーユニットと交換し、②→①の手順で元に戻して下さい。



図c



図b

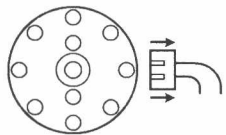
スイッチユニットの交換

■スイッチの交換

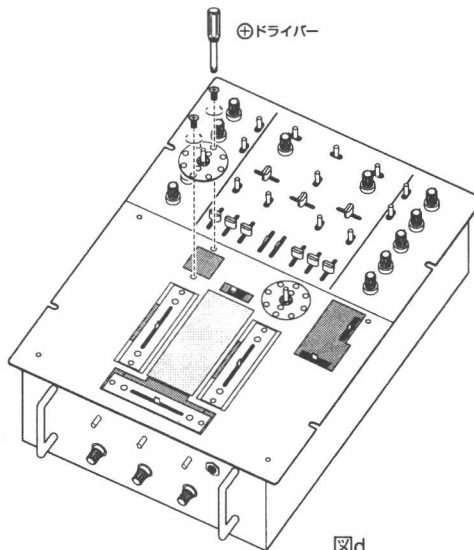
- ① "フェーダーユニットの交換"の①、②と同じ要領でトップパネルを外します。
- ② 図dのようにスイッチパネルを固定している2点のネジを外し、スイッチユニットごと上へ持ち上げて下さい。
- ③ 図eのように本体側と接続しているコネクタを外します。
- ④ 新しいユニットと交換し、③→①の手順で元に戻します。

■スイッチ方向の変更

- ① 図eのようにスイッチパネルを固定している2点のネジを外し、スイッチユニットごと上へ持ち上げて下さい。
- ② スwitchの向きを好みの向きに設定し、ネジで固定して下さい。
- ③ トップパネルを元の状態に戻して下さい。



図e

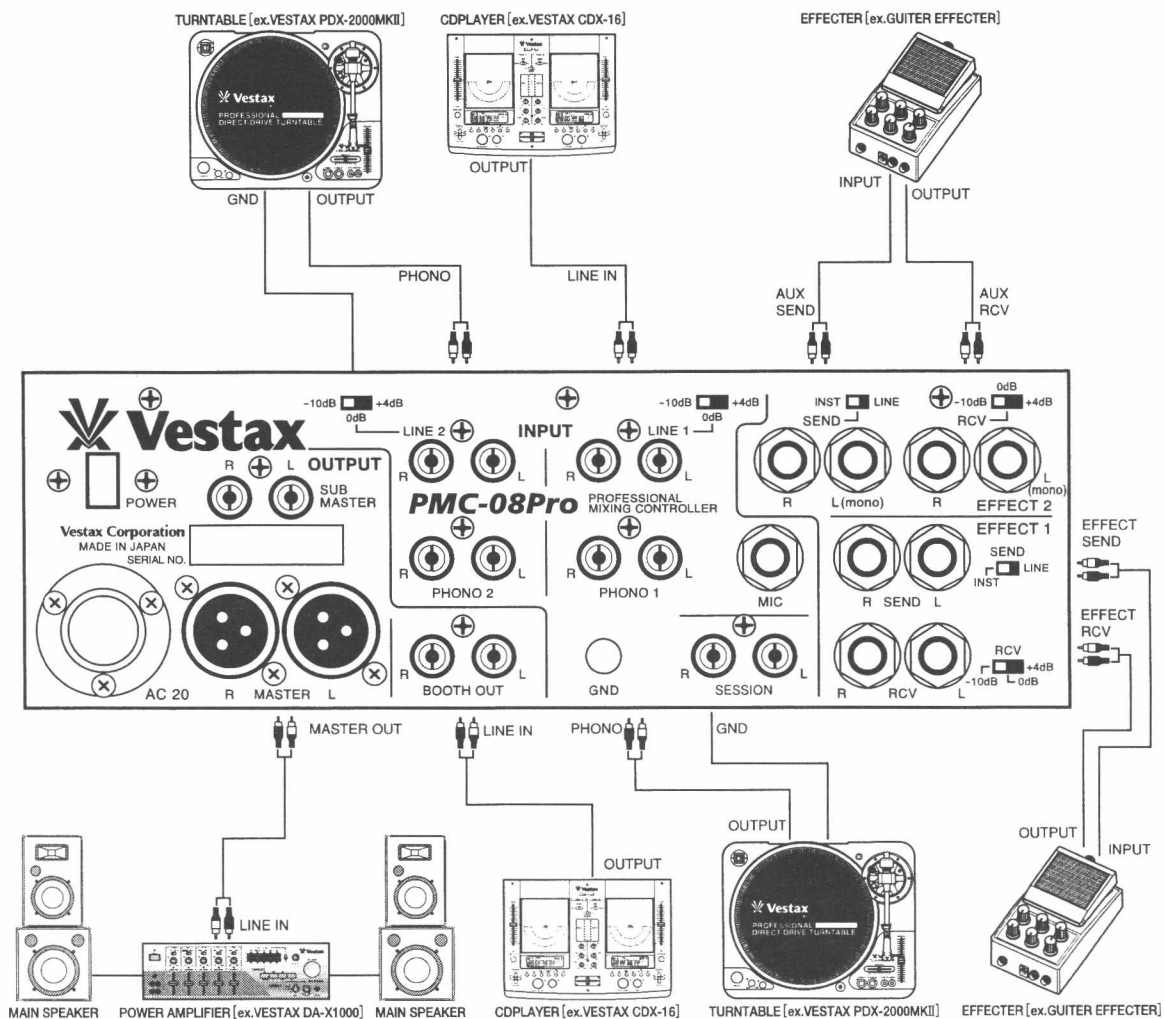


図d

注意

- フェーダーを交換する際は、フェーダーの取付け向きにご注意下さい。
インプットフェーダー:コネクタ部分を左側にして取り付けて下さい。
クロスフェーダー:コネクタ部分を上側にして取り付けて下さい。
- フェーダー及びスイッチを交換する際には安全のため電源をお切り下さい。ノイズが出たり、ショートする場合があります。
- ドライバーをご使用になる際は、サイズの合ったものをご使用下さい。ドライバーのサイズが合わないと、ネジを破損させてしまう恐れがあります。

接続例



主な仕様

入力	0dB 切換スイッチにより、-10dB、0dB、+4dBに切換可能
出力	0dB 切換スイッチにより、LINE (0dB)、INST (-15dB) に切換可能
ヘッドフォン出力	250mW
周波数特性	20Hz~20KHzまで±1dB
寸法(W×H×D)	264×80(100:ノブ含)×393[mm]
重さ	4.5kg

故障かな?と思ったら

本機の調子がおかしいとき、修理に出される前にもう一度点検してください。
それでも正常に動作しないときは、お買い上げになった販売店にご相談ください。

症状	考えられる原因	処置
電源が入らない。	電源プラグがはずれている。	確実に電源プラグを差し込む。
電源を入れても音が出ない。	レコードプレイヤー本体の出力をアンプ/オーディオミキサーのAUX INまたはLINE INに接続していませんか。	目的のソースがどこに接続されているか確認し、INPUT SELECTスイッチの設定をやり直す。
	各機器の接続が間違っていないですか。	正しく接続する。
	MASTER LEVELボリュームや、各音量ボリューム調整がMINIになっていませんか。	各音量ボリュームを適正な位置に調整する。
音量が小さい。	レコードプレイヤーの出力ケーブルをPMC-08Pro本体のLINE INPUTに接続していませんか。	PMC-08Pro本体のPHONO INPUTに接続し直す。
	レコードプレイヤーのカートリッジに、MCタイプを使用していませんか。	カートリッジをMMタイプに交換する。
音がひずむ。	PMC-08Proの出力を、プリメインアンプのPHONO入力に接続していませんか。	プリメインアンプのAUX等の入力に接続し直す。
	出力レベル高いCD、MDプレイヤー等を接続していませんか。	PMC-08ProのTRIMボリュームを下げる。
左右の音が逆になる。	各機器の接続が左右逆になっていませんか。	正しく接続する。
演奏中にプーンという低い音(ハム音またはバズ音)がはいる。	接続コードの近くに蛍光灯などの電気機具や電源コードがありませんか。	蛍光灯または他の機器の電源コードをできるだけ離してみる。
	レコードプレイヤーのアース線がはずれていませんか。	アース線をPMC-08Pro本体のGNDターミナルに接続する。
クロスフェーダーの動きが悪い。または、動かすとノイズが発生する。	クロスフェーダーが消耗していませんか。	新品のクロスフェーダーに交換する。(別売の交換用クロスフェーダーユニットをご購入ください。)

保証とアフターサービス (必ずお読みください)

保証書 (別添)

保証書は必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受取っていただき内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

保証期間

お買い上げの日から1年です。

補修用性能部品の最低保固期間

補修用性能部品の最低保固期間は、製造打ち切り6年です。

この期間は通産省の指導によるものです。

性能部品とは、その製品の機能を維持する為に必要な部品です。

不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談、並びにご不明な点は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは

異常のあるときは、使用を中止し、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
(保証期間中であっても、内容により有償となる場合があります。)

保証期間中は

修理に原しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。
見積りの必要な場合はあらかじめお伝えください。

便利メモ	お買い上げの日	
	お買い上げ店名	☎ () -